

令和８年度第２回保土ヶ谷区区づくり推進横浜市議員会議

令和８年６月１１日（木）議員団会議終了後
保土ヶ谷区役所 地下会議室

次 第

議 題

- 1 令和８年度保土ヶ谷区運営方針について
- 2 令和８年度保土ヶ谷区編成予算概要について
- 3 その他

I 基本目標

「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を未来へ

令和8年度は、「市民の実感」を最上位目標としてまとめた、「横浜市中期計画2026-2029」の初年度です。
市民の皆様の暮らしの意識や状態を定期的に把握、検証しながら、誰もが安心して健やかに暮らせるまちづくりや保土ヶ谷区の魅力をさらに高める取組を推進することにより、「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」、そして、「明日をひらく都市」の実現につなげます。

保土ヶ谷区は2027年に区制100周年を迎えます

令和9年の区制100周年や「横浜グリーンエキスポ」を見据え、
「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を未来へつないでいけるよう、
地域の皆様とともに取組を進めていきます。

目標達成に向けた施策

- 1 暮らしの安心・安全の確保
- 2 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり
- 3 つながり・支えあいの推進
- 4 魅力と賑わいのあるまちづくり



保土ヶ谷区制100周年ロゴマーク

令和8年度 保土ヶ谷区運営方針

Ⅱ 目標達成に向けた施策

1 暮らしの安心・安全の確保

地域防犯力の向上及び交通安全対策の取組を進め、誰もが安心して暮らせる環境を整えます。

また、地震防災戦略なども踏まえ、地域防災力の強化や将来の地域防災の担い手育成、危機管理体制の強化など区民からの関心が高い災害対策を推進するほか、道路、下水道、河川、公園等施設の適切な維持管理や脱炭素化に向けた啓発など、安心・安全なまちづくりを進めます。

3 つながり・支えあいの推進

つながり・支えあいの充実を図るため、「第5期保土ヶ谷ほとなまちづくり(区地域福祉保健計画)」を推進するとともに、各地域の課題解決に向けた取組を支援します。

また、地域活動の更なる活性化に向け、自治会町内会のデジタル活用や担い手の発掘・育成を支援するほか、多文化共生のまちづくりを推進します。

2 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり

妊娠期から学齢期までの支援や地域と連携した子育て支援、区内の地域資源を生かした子どもの体験・交流の場を充実させます。

また、働き・子育て世代の健康増進やスポーツ振興、高齢者・障害がある方への支援に取り組み、誰もが健やかに暮らせるまちづくりを進めます。

4 魅力と賑わいのあるまちづくり

令和9年の区制100周年に向けて、区民の皆様と取組を進めるとともに、同年に開催される「横浜グリーンエキスポ」を見据え、「ほどがや花憲章」に基づく「花の街ほどがや」を一層推進します。

また、歴史や文化、自然、農業、商店街など区の特徴を生かした取組により、更なる魅力向上を図ります。

Ⅲ 目標達成に向けた組織運営

信頼される区役所づくり

- ・お客様の立場や気持ちに寄り添い、区民の皆様にとって「元気が出る区役所」を目指します。
- ・正確かつ円滑な窓口サービスを提供し、個人情報適正に取り扱い、業務を遂行します。
- ・安心・快適な庁舎環境を整えます。

地域との協働

- ・地区担当制等により、地域課題を適切に把握し、解決に向けて取り組みます。
- ・協働・共創の意識を持ち、区民、自治会町内会、各種団体、企業、大学等の皆様と連携し、より良いまちづくりを推進します。

チーム保土ヶ谷 ～もっといいほどがやをつくろう～

- ・職員同士のコミュニケーションを大切にしながら、もっといい保土ヶ谷を目指し、区役所一丸となって施策・事業を推進します。
- ・データに基づいた効果的・効率的な事業を実施し、区民サービスの向上に取り組みます。

【参考】主な事業・取組

1 暮らしの安心・安全の確保

【主な事業・取組】	【内容】
災害対策推進事業 【20万区民の自助・共助による減災運動】	⇒専門家による崖地所有者向けの相談会の実施 ⇒区内小中学校を対象とした出前授業の実施 ⇒横浜国立大学との協働による子どもや若者に向けた啓発の実施 ⇒保土ヶ谷消防署や関係団体と連携した熱中症対策の実施
地域防犯力向上事業	⇒警察、地域、関係団体と連携した防犯啓発キャンペーンの実施 ⇒こども110番あんしんの家事業による地域の見守り体制の充実 ⇒地域の防犯活動の支援、防犯川柳コンクールによる幅広い世代への啓発



関係団体と連携した熱中症対策啓発
(災害対策推進事業)



神奈川フィルハーモニー管弦楽団
によるワークショップ
(こどもが主役！地域の魅力体験事業)

2 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり

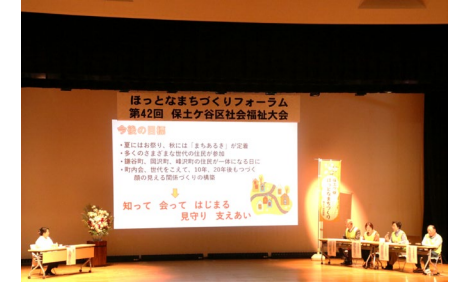
【主な事業・取組】	【内容】
ほどがやhappy子育て ～妊娠期からの安心サポート～	⇒保育士がイベント等に出向く「子育て応援隊」や親子向け芸術鑑賞イベントなどの実施 ⇒新たに小学校生活を迎える児童の保護者の不安解消を目的としたセミナーの開催
こどもが主役！地域の魅力体験事業 ～みんなで育む元気な がやっこ～	⇒神奈川フィルハーモニー管弦楽団による中学校吹奏楽部でのワークショップや横浜国立大学、横浜FCとの連携事業、農業体験教室などの開催
輝けシニア！事業	⇒区民への認知症に対する理解・対応・見守りの普及啓発や認知症サポーター養成講座の開催、講座修了者への啓発グッズの配布 ⇒高齢者の介護予防・健康づくりに取り組む団体等の支援、啓発の実施



横浜FCとの連携事業
(こどもが主役！地域の魅力体験事業)

3 つながり・支えあいの推進

【主な事業・取組】	【内容】
保土ヶ谷ほっとなまちづくり推進事業	⇒第5期保土ヶ谷ほっとなまちづくり(区地域福祉保健計画)の推進 ・地区別計画推進支援やアドバイザー派遣の実施 ・ほっとなまちづくり推進会議やフォーラムの開催
地域におけるデジタル活用推進事業	⇒自治会町内会におけるデジタルツール活用等に関する研修会・ワークショップなどの実施や情報伝達アプリ導入等の支援



ほっとなまちづくりフォーラム
(保土ヶ谷ほっとなまちづくり推進事業)

4 魅力と賑わいのあるまちづくり

【主な事業・取組】	【内容】
区制100周年事業 (プレ・イヤー事業)	⇒区内の団体や企業等で構成される「実行委員会」と協働した事業の推進 ・区公式マスコット・ロゴマークの活用促進、広報の充実 ・「こども・魅力・つながり」をテーマに活動する団体への支援 ・「ほどがやの百選」として、逸品の選定や名所などの紹介 ・地域イベント等での「プレ100周年記念事業」名称を活用した機運醸成
花薫るきれいな街ほどがや事業 (横浜グリーンエクスポ連携事業)	⇒「ほどがや花憲章」に基づく「ほどがや花フェスタ」の開催 ⇒「ほどがやフラワーメイト」と協働した花壇づくりや「ほどがやフラワーメイトジュニア」に任命した児童・生徒による花の育成



区公式マスコット・100周年ロゴマーク
(区制100周年事業)



フラワーメイトジュニアによる花の育成
(花薫るきれいな街ほどがや事業)

★その他の事業・取組については、令和8年度保土ヶ谷区予算・主要事業のページをご覧ください。
(ホームページ：<https://www.city.yokohama.lg.jp/hodogaya/kusei/uneihoshin-yosan/yosan/>)



令和 8 年度

保土ヶ谷区編成予算概要

《目次》

1. 令和8年度保土ケ谷区編成予算について	1
2. 当区からの提案に基づく企画事業（所管局予算）	3
3. 個性ある区づくり推進費自主企画事業について	4
1 自主企画事業一覧	4
2 主な事業の概要	
区制100周年事業	22
こどもが主役！地域の魅力体験事業～みんなで育む元気ながやっこ～	26
花薫るきれいな街ほどがや事業（GREEN×EXP02027 推進事業）	28
3 統合事業一覧	30

1. 令和8年度保土ケ谷区編成予算について

～「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を未来へ～

令和8年度は、「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」を計画の戦略として掲げた新たな中期計画（2026～2029）の初年度となる重要な年度です。市民の皆様の暮らしの意識や状態を定期的に把握、検証しながら、区の特性や地域資源を生かした事業に取り組みます。

また、令和9年の区制100周年や「横浜グリーンエクスポ」を見据えて、保土ケ谷区の魅力をさらに向上させ、「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」を未来へ つなげて参ります。

1 個性ある区づくり推進費区分別総括表

（単位：千円）

区 分	8年度予算案	7年度予算	増△減
(1) 自主企画事業費 区が独自に企画し、区が自ら執行する事業に係る経費	100,481	100,371	110
(2) 統合事務事業費	45,787	46,432	△645
統合事務費 区の事務・運営を行うために必要な経費	26,216	26,567	△351
統合事業費 各区で共通している事業で区の裁量が少ない事業に係る経費	19,571	19,865	△294
(3) 区庁舎・区民利用施設管理費 区庁舎・区民利用施設の管理運営に係る経費	614,576	592,523	22,053
合 計	760,844	739,326	21,518

2 内訳

(1) 自主企画事業費（全 33 事業）

（単位：千円）

施策分野	8 年度予算案	7 年度予算	増△減
I 暮らしの安心・安全の確保	20, 483	20, 157	326
II 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり	22, 281	22, 630	△349
III つながり・支えあいの推進	18, 418	23, 147	△4, 729
IV 魅力と賑わいのあるまちづくり	27, 063	22, 523	4, 540
V 信頼される区役所づくり	12, 236	11, 914	322
合 計	100, 481	100, 371	110

(2) 区庁舎・区民利用施設管理費

（単位：千円）

区分	8 年度予算案	7 年度予算	増△減
区庁舎	115, 002	112, 757	2, 245
ほどがや市民活動センター	26, 696	26, 225	471
土木事務所	10, 209	10, 137	72
公会堂	63, 551	60, 410	3, 141
地区センター等	390, 672	375, 921	14, 751
広場・遊び場	2, 388	2, 388	0
区庁舎・区民利用施設修繕費	6, 058	4, 685	1, 373
合 計	614, 576	592, 523	22, 053

2. 当区からの提案に基づく企画事業（所管局予算）

1 区局連携促進事業

関連局と連携して様々な事業を戦略的に行うための所要額を事業所管局予算として計上しています。

細目事業名	予算額（千円）	概要
星川駅中層階「創造界限拠点」の整備を契機としたにぎわい創出事業	4,500	相鉄線星川駅中層階に創造都市施策における「創造界限拠点」が整備されることを契機とした住民間の交流機会創出、地域の賑わい形成、コミュニティの活性化、地域や社会の課題解決に資する事業を拠点運営事業者と連携して実施します。 (事業所管局：にぎわいスポーツ文化局)
旧保土ヶ谷小学校跡地活用によるまちづくり推進事業	6,000	JR 保土ヶ谷駅周辺のまちづくりの視点で、駅近郊の土地である旧保土ヶ谷小学校跡地について、土地利用の調査・検討を行います。
合 計	10,500	

3. 個性ある区づくり推進費自主企画事業について

1 自主企画事業一覧 (R8 100, 481千円・33事業 R7 100, 371千円)

(単位：千円)

I 暮らしの安心・安全の確保	【20, 483 千円】
誰も安心して、安全に暮らせるよう、地域防災力の強化や将来の地域防災の担い手育成、災害時の体制強化などの災害対策を推進するほか、地域防犯力の向上、交通安全対策、食の安全などに取り組みます。 1 災害対策推進事業 【20 万区民の自助・共助による減災運動】 《総務課》 【R 8 予算：10, 263】 【R 7 予算：10, 137】	広報啓発と担い手育成により、自助・共助の意識を高め、地域防災力を強化します。 また、関係機関との連携や体制整備により、危機管理体制（公助）を強化します。 1 地域防災力の強化・地域防災の担い手育成 (1) 地盤品質判定士等専門家による崖地所有者向けの相談会（2 回） (2) 区内小中学校向けの出前授業（小学校 7 校・中学校 3 校） (3) 横浜国大などとの協働によるイベント等での啓発（通年）拡充 (4) 災害時ペット対策物品（のぼり旗、腕章など）の配布（27 拠点） (5) 防災講習会への講師派遣による地域防災活動の支援（通年） (6) 災害時要援護者名簿の作成及び協定を締結している自治会町内会への配付（～ 3 月） (7) 民間事業者や保土ヶ谷消防署との協働による熱中症対策啓発（～ 9 月）新規 2 危機管理体制の強化 (1) 災害時に備えた訓練・研修等による区本部体制の強化（通年） (2) 関係機関との連絡体制の構築（通年） (3) 熱中症対策を含む、区本部及び避難場所等の環境改善（通年）拡充 (4) 河川水位警報システムなど防災関連システムの運用・保守管理（通年）



小学校向け出前授業



熱中症対策啓発(協働：民間企業・消防署)

事業名	事業内容
2 交通安全対策事業 《地域振興課》 【R 8 予算：3,542】 【R 7 予算：3,342】	交通安全教室や交通安全運動を通して交通安全教育を行い、交通事故の防止を推進します。 - 交通安全教育・啓発 - はまっ子交通安全教室の実施（16校） - 三世代交通安全教室の実施（3団体） - パンダマークの配布（通年 各校10枚程度） - ランドセルカバー等の啓発物品の配布 - 交通安全対策 - スクールゾーン対策協議会の開催（区内小学校各1回） - スクールゾーン路面標示、電柱巻標示の設置（必要箇所） - 区内小学校19校へのスクールゾーン推進組織助成金の交付 - 自転車等放置防止対策 保土ケ谷・西谷・星川・和田町・上星川駅自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金の交付
3 地域防犯力向上事業 《地域振興課》 【R 8 予算：4,871】 【R 7 予算：4,871】	街頭犯罪を防止し、安心・安全・快適なまちづくりを進めるため、警察、地域、関係団体と連携して地域の防犯力を向上させる取組を実施します。 - 地域防犯力の向上 - 防犯物品の配布（通年）や防犯川柳コンクールの開催（8～10月）による防犯啓発 - こども110番あんしんの家支援（通年） - 防犯センターの運営（通年）
4 暮らしの衛生サポート事業 《生活衛生課》 【R 8 予算：709】 【R 7 予算：709】	生活衛生に関する最新情報や正しい知識についてわかりやすくお知らせし、区民の安全・安心な食と生活環境づくりを支援します。 - 暮らしの衛生サポート - 飲食店や区民への食中毒予防のための啓発物品の配布（通年） - 犬・猫の飼い主に対する適正飼育に関する情報の提供（通年）



ランドセルカバー



街頭キャンペーンの様子
(洪福寺松原商店街)



食中毒予防キャンペーン

事業名	事業内容
5 ほ도가や環境にやさしいライフスタイル推進事業 《区政推進課・地域振興課》 【R 8 予算：1,098】 【R 7 予算：1,098】	2050 年脱炭素社会の実現や横浜グリーンエキスポの開催に向け、環境にやさしいライフスタイルへの区民の行動変容を促すため、環境をテーマとした区民向けの講座やイベントを開催します。また、プラスチック類などの燃やすごみを減らし、温室効果ガスの発生を抑制するため、ごみと資源物の分別などについて、イベントや区民向けの相談会で周知します。 1 環境にやさしいライフスタイルの浸透に向けた啓発 (1) 環境をテーマにした講座やイベントの開催（8～3月） (2) SNS や広報よこはま等での啓発（通年） 2 プラスチックや食品ロス削減に向けた啓発 各種イベントや分別教室等での啓発実施（通年） 子ども向けエコ教室 ごみの分別説明の様子

Ⅱ 子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり

【22, 281 千円】

誰もが住み慣れたまちでいきいきと暮らせるよう、地域と連携した子育て支援や地域資源を生かしたこどもの体験・交流の場の提供、高齢者・障害のある方への支援、スポーツ振興などに取り組みます。

事業名	事業内容
6 ほどがや happy 子育て～妊娠期からの安心サポート～ 《こども家庭支援課》 【R 8 予算：5,339】 【R 7 予算：6,219】	養育者が楽しく安心して子育てできるよう、妊娠期から学齢期までトータルで子育て世帯や子ども達を支援する事業を実施します。実施にあたっては地域の方々や子育て関係機関と連携しながら進めていきます。 - 地域と連携した子育て支援 - 地域赤ちゃん教室の開催（14 地区、通年） - 子育てお役立ち情報の発信（子育て支援マップの配布、健診時の待ち時間を利用した子育て関連情報の提供等）（通年） - 地域子育て支援連絡会の開催（全体会：1 月、地区別連絡会：7 地区、通年） - ほどがやこどもニコニコフェスタの開催（10 月） - 保育所による妊娠期・未就学児親子の支援 - 保育士がほどがや区民まつりに出向き「子育て応援隊」を開催（10 月） - 妊婦や未就学児親子を対象に育児相談や園庭開放、絵本の貸出（通年） - 親子向けイベント「ほがらか広場」（10 月）や子育てサロンでの「ほがらか育児講座」（5 回）の開催 - 芸術鑑賞イベント「泣いても大丈夫！コンサート」の開催（6 月） - 学齢期あんしんスタート事業 新たに小学校生活を迎える児童の保護者の不安解消を目的に、学校生活や支援体制などを説明します。 また、放課後児童クラブ等とも連携し、放課後事業の案内を行います。（9 月） - 地域と連携した放課後事業 - 放課後の居場所づくりを行っている団体が参加するネットワーク会議の開催（3 回） - 放課後児童健全育成事業所への学習支援アドバイザー紹介やプログラム等の運営支援（通年）



子育て応援隊

事業名	事業内容
7 こどもを守ろう！地域子育てつながり事業 《こども家庭支援課》 【R 8 予算：1,552】 【R 7 予算：1,930】	こども虐待防止について広く区民に関心を持っていただくとともに、子育て支援に関わる関係機関や地域との連携を強化し、地域の見守りの力を高めます。また、孤立しやすいひとり親の養育者について、貧困対策や女性の自立のための支援を行い、安定した生活につなげます。 1 児童虐待防止啓発活動の実施 (1) ほどがや区民まつり（10 月）や児童虐待防止推進月間（11 月）での啓発 (2) 子ども向け啓発チラシを区内の小学校に配布（11 月予定） 2 要保護児童対策地域協議会実務者会議の開催 (1) 地域関係機関との連携強化を目的とした実務者全体会議（6 月） (2) エリア別会議（地域ケアプラザエリア別、全 4 地区） 3 女性のDV・離婚等のための弁護士相談の実施（通年）  区民まつり
8 こどもが主役！地域の魅力体験事業～みんなで育む元気がやっこ～ 《地域振興課》 【R 8 予算：3,004】 【R 7 予算：2,904】	未来を担うこどもたちが健やかに成長できる環境の実現を図るため、横浜国立大学や神奈川フィルハーモニー管弦楽団、横浜 FC との連携事業や区内の貴重な水田を使用した事業など、地域の資源を活用したこども向け事業を実施します。 また、大学生や地域のボランティアに事業の運営を担ってもらうことで、参加児童との世代間交流を促進します。 1 横浜国立大学と連携した体験学習（通年） (1) 国大の教員による小中学生を対象とした体験教室の開催（夏期、冬期に計 20 回程度） (2) 国大生の企画・運営による小学生を対象とした体験学習の実施（がやっこ探検隊：年間 7 回、わくわくサタデー：5 回程度） 2 ほどがや☆元気村（水田を活用した農業体験等、通年 13 回） 3 神奈川フィルハーモニー管弦楽団と連携した区内中学校吹奏楽部でのワークショップ及び成果発表の実施（3 校、7 月～3 月）拡充 4 横浜 FC と連携したスポーツ体験会（5 月、10 月） 5 子ども会育成者研修の実施（通年）  横浜 FC サッカー体験教室  がやっこ探検隊 ⇒詳細は 26 ページ参照

事業名	事業内容
9 知ってつながる、障害児地域交流推進事業 《こども家庭支援課》 【R 8 予算： 530】 【R 7 予算： 260】	障害児が本人の特性やライフステージに応じて充実した地域生活を送れるような場を提供するとともに、区民に対し「知ってつながる」をテーマに啓発講座を開催し、障害と障害児への理解を深める機会を作ります。 1 地域ケアプラザや地域活動ホーム等が実施主体となるこどもの体験機会の場の提供事業への補助（年1回） 2 保土ケ谷区内児童発達支援、放課後等デイサービスの事務所 MAP の作成（12 月公表予定）拡充 3 障害児を養育する保護者を対象とした啓発講演会の開催（年1回）拡充 地域交流・啓発講座チラシ 
10 障害者いきいき地域生活支援事業 《高齢・障害支援課》 【R 8 予算： 846】 【R 7 予算： 806】	障害のある人もない人も、住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、障害者支援機関が課題解決に向けて話し合う保土ケ谷区障害者地域自立支援協議会の円滑な運営を支援します。 また、障害者のさらなる社会参加を進めるため、障害者施設の自主製品の販路拡大や受注機会確保に向けたサポートを行います。 1 障害者の地域生活支援 (1) 自立支援協議会の活動・運営支援（通年） (2) 出張販売会など自主製品の販売促進支援（通年） 出張販売会（イオン天王町店） 
11 輝けシニア！事業 《高齢・障害支援課》 【R 8 予算：2,198】 【R 7 予算：1,698】	高齢者が可能な限り地域で自立した生活が送れるよう、その人の状態に応じた健康づくり・介護予防及び社会参加等を支援するとともに、本人・家族及び地域の支え合いや介護、医療、関係機関の連携を進めます。 1 きらり☆シニア事業 (1) 住民主体の健康活動グループ「きらり☆シニア塾」啓発、新規団体の募集・活動支援（通年） 2 老人クラブ支援（共催事業） (1) ことぶき大学（6 月）、かがやき作品展（11 月）、かがやき囲碁・将棋大会（1 月）の開催 (2) 老人クラブ加入促進グッズの作成（10 月）拡充 3 認知症高齢者等の支援 (1) 幅広い世代、組織への認知症サポーター養成講座の開催（通年） (2) 区民への認知症に対する理解、対応、見守りの普及啓発 ・養成講座修了者に「ほどがやオレンジロバ」の反射板の配布（通年） ・区民まつりに認知症普及啓発ブースの出展（10 月） ・保土ケ谷・西区区民向け人権研修における認知症普及啓発ブースの出展（11 月） 4 地域包括ケアシステムの推進 (1) 区アクションプランを活用した普及啓発（通年） ほどがやオレンジロバ 

事業名	事業内容
12 ほ도가や歯科口腔保健推進事業 《福祉保健課》 【R 8 予算：2,377】 【R 7 予算：2,441】	あらゆる世代を通じて歯科に関する健康意識を高めるため、各世代に応じた手法により啓発を行います。 こどものむし歯予防、成人期以降の歯周病予防、そして、オーラルフレイル予防を推進します。さらに、専門的口腔ケア（プロケア）につなげるため、歯科定期健診の受診促進に取り組みます。 - セルフケア意識の向上に向けた普及啓発 - わくわく親子健康フェスタの開催（5月） - 歯っぴいパクパク1歳児の開催（月1回） - 区民まつりや地域イベント、出前講座等（通年） - 専門的口腔ケア（プロケア）受診促進 - 妊娠期からの歯科医院受診啓発（通年） 4か月児健診時の保護者向けむし歯予測テストによる啓発（通年） - 歯科口腔保健推進キャラクター「すみれちゃん」を活用した啓発（通年） わくわく親子健康フェスタ 区歯科口腔保健推進キャラクター すみれちゃん
13 ほ도가や健康生活応援事業 《福祉保健課》 【R 8 予算：2,957】 【R 7 予算：2,693】	区民の健康意識を高めるために、「働き・子育て世代」（20～50代）を中心に、すべての世代に対して健康に関する情報発信と啓発を行います。 - 各種イベント等を通じた啓発 ほ도가や花フェスタ・横浜国立大学学園祭・区民まつり、乳幼児健診（3歳児）等での啓発（通年） - 区内企業の健康経営認証制度申請に向けた推奨活動 - 協定締結している保険会社と連携した横浜健康経営認証事業の周知（区内事業所向け）（通年） - 未認証の事業所への支援、認証事業所の継続支援（通年） - 協定締結している保険会社と連携したイベント等における働き世代向け健康啓発（通年） - HODOHOKO 歩幅体験等を活用した啓発 - HODO HOKO（歩幅マット）による健康啓発（通年） - 普及啓発のための人材育成（6～7月） - イベントによる歩幅体験・啓発（通年） HODO HOKO 歩幅体験 （保土ケ谷区オリジナル歩幅体験マット）

事業名	事業内容
14 スポーツの街ほ도가 や推進事業 《地域振興課》 【R 8 予算：3,478】 【R 7 予算：3,679】	スポーツ推進委員や区スポーツ協会と連携して、年齢・性別問わず区民の誰もがスポーツに親しみ、交流できる環境づくりを推進します。幅広い年代が参加できる大会の実施を通じて、区民の健康を維持し、スポーツへの関心を高めます。また、保土ケ谷区をホームタウンとして活動するプロスポーツチームである横浜FCとの協働により、まちの活性化を図ります。 1 地域におけるスポーツ推進 (1) 少年少女球技大会（6月、7月） (2) グランドゴルフ決勝大会（12月） (3) かるがもファミリーマラソン大会（2月） (4) ほ도가やスポーツ祭り（3月） 2 プロスポーツチームとの連携（横浜FC、横浜エクセレンス） ほ도가や区民DAYの開催（10月、3月） 3 eスポーツ推進事業 イベント等の機会を捉えて、誰でも気軽に参加できる体験会を開催（10月、3月）



かるがもファミリーマラソン

Ⅲ つながり・支えあいの推進

【18, 418 千円】

地域のつながり・支えあいの推進のため、地域の活動支援や担い手育成に取り組みます。また、保土ケ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）を推進します。

事業名	事業内容
15 保土ケ谷ほっとなまちづくり推進事業 《福祉保健課》 【R 8 予算：1,708】 【R 7 予算：2,166】	第5期保土ケ谷ほっとなまちづくり（保土ケ谷区地域福祉保健計画）（計画期間：令和8年度から令和12年度まで）の推進のため、推進会議での検討、イベント等でのPR、ほっとなまちづくりフォーラム等を行います。 また、各地域が様々な課題に対し、主体的に取り組を進められるよう、地域サポートチームが支援をします。 1 保土ケ谷ほっとなまちづくりの推進 (1) ほっとなまちづくり推進会議の開催（6・2月） (2) 地域サポートチームによる地区別計画推進支援・アドバイザー派遣（通年） (3) プロモーションとしてイベントへのブース出店・地域向け広報紙の発行（通年） (4) 地域サポートチームメンバー研修等の実施（通年） (5) ほっとなまちづくりフォーラムの開催（12月）
16 自治会町内会支援事業 《地域振興課》 【R 8 予算：3,428】 【R 7 予算：3,500】	地域活動の担い手である自治会町内会において、住民主体の活動が継続・安定的に行われるよう、自治会町内会の負担軽減に配慮しつつ支援を行います。 1 自治会町内会の負担軽減（配送ルートによる資料送付）（通年） 2 自治会町内会長感謝会の開催（2月～3月）



計画冊子



自治会町内会長感謝会

事業名	事業内容
17 区民会議との住み良 いまちづくり協働事業 《区政推進課》 【R 8 予算： 622】 【R 7 予算： 679】	「地域のつどい」、「区民のつどい」の開催や、区民会議の活動を広く区民にお知らせするニュース「やまびこ」の発行などを、区民会議と協働により実施します。 1 区民会議の活動支援 (1) 「地域のつどい」の開催支援（4～7月） (2) 「区民のつどい」の開催支援（9～11月） (3) 区民会議広報「ニュースやまびこ」の発行（3月） (4) 分科会の活動支援（通年） 地域のつどい(イコットハウス会場)
18 ほどがや区民まつり 《地域振興課》 【R 8 予算：6,000】 【R 7 予算：6,000】	区民や区内の団体同士の交流を深め、地域のつながりを活性化することを目的に、区民中心の企画運営による「区民まつり」を開催します。また、保土ケ谷区制プレ100周年記念事業として機運醸成をはかります。 1 ほどがや区民まつりの開催（10月31日） 【令和7年度実績】 実施日：令和7年10月25日（土） 来場者数：30,000人 令和7年度ほどがや区民まつり
19 地域見守り推進事業 《福祉保健課》 【R 8 予算：2,578】 【R 7 予算：2,453】	ひとり暮らし高齢者等が地域でつながりを持ち、孤立せずに安心して暮らすことができるよう、民生委員・児童委員のほか、地域にお住まいのあんしん訪問員（ボランティア）による見守りを行います。 また、新たに主任児童委員に対しても、民生委員・児童委員の活動を補佐する協力員を配置し委員の物理的・心理的負担軽減を図るとともに、知識・経験の継承及び新たな担い手の発掘等につなげます。 民生委員・児童委員の活動のやりがいについて広く区民の理解を深めるため、広報・啓発を行います。 1 あんしん訪問事業 (1) あんしん訪問員活動への支援（通年） (2) あんしん訪問事業地区研修会の開催支援（通年） (3) あんしん訪問事業地区推進委員会連絡会の開催（3月） 2 民生委員・児童委員協力員の主任児童委員への配置（4月～） 協力員の委嘱、活動支援、ポスター・チラシによる啓発（通年） 3 民生委員・児童委員活動に関する広報・啓発（通年） 高齢者等の見守り活動

事業名	事業内容
20 地域の担い手はぐくみ事業 《地域振興課》 【R 8 予算：1,196】 【R 7 予算：1,340】	区民が地域に関心を持つきっかけを作り、地域活動に参加する機会を設けることで、協働の担い手となる人材の発掘・育成を行います。また、区民利用施設同士が連携して地域活動を活性化する体制を作ります。 1 区民向けの講座・支援 (1) 参加者同士の交流を図りながら、協働や講座の企画・運営方法、より実践的なスキルを学ぶ講座（はぐくみ塾）の実施（7月） (2) 興味関心の高いテーマで、社会参画のすそ野を広げる講座（生涯学習講座）の実施（1～3月） (3) 区民が主体的に地域課題に取り組み、企画・運営する講座（区民企画型講座）の実施（通年） (4) 若年層の地域活動の活性化につながるよう、学生を対象とした企画等の実施（9月頃） (5) 区内活動団体による地域活動に係る取組の支援（通年）  はぐくみ塾の様子
21 多文化共生まちづくり事業 《区政推進課・地域振興課》 【R 8 予算：1,287】 【R 7 予算：1,187】	外国人住民と地域との交流を支援・促進し、誰もが住みやすいまちの実現に向け、横浜国立大学やほどがや国際交流ラウンジ等の関連団体と連携した取組を推進します。また、ブルガリア共和国ソフィア市とのパートナー都市協定に基づき、ソフィア市との交流を一層促進します。 1 多文化共生の推進 (1) 職員の意識向上に資する研修等の実施（5～8月） (2) 横浜国立大学留学生による自国文化の発信や地域との交流の促進（通年） 2 ブルガリア文化の区民向けイベントの開催（通年） (1) 花フェスタ (2) 区民まつり (3) 料理教室 (4) 区民芸能祭 (5) 多文化共生フェスタ 3 小学校での国際理解特別授業の実施（1月～3月）  国際理解特別授業

事業名	事業内容
22 地域におけるデジタル活用推進事業 《区政推進課・地域振興課》 【R 8 予算：1,599】 【R 7 予算：2,002】	自治会町内会の活性化及び負担軽減を目的に、自治会町内会活動におけるデジタル活用を推進します。 1 自治会町内会におけるデジタル化推進 (1) デジタルツール等に関する研修会・ワークショップなどの開催（通年） (2) 区内の活用事例やデジタルツールの使い方などの情報発信（通年） (3) 情報伝達アプリ等の導入支援（通年） 情報発信出前講座の様子

Ⅳ 魅力と賑わいのあるまちづくり

【27,063千円】

2027年(令和9年)の区制100周年及び横浜グリーンエクスポに向けて、「ほどがや花憲章」に基づく花の街づくりや、自然や歴史、地域資源を生かした取組を推進し、区の魅力向上と気運醸成を図ります。

事業名	事業内容
23 区制100周年事業 《地域振興課・区政推進課・福祉保健課・こども家庭支援課・総務課》 【R8予算：9,470】 【R7予算：5,862】	令和9年に迎える区制100周年に向けて、機運醸成を図るとともに、実行委員会を中心として「こども・魅力・つながり」の3つのテーマに沿った事業を進めていきます。 また、区役所事業でも、幅広い区民の参加を促しながら共に取り組むことで、次の100年に向けた区の魅力を向上させ、「『いつまでも住み続けたいまち ほどがや』を未来へ」の実現を図ります。 1 実行委員会事業 (1) 実行委員会及び役員会の開催 (2) 区制100周年ロゴマークの周知・活用（通年） (3) 「ほどがやの百選」（通年） (4) 区制100周年記念誌の編纂（通年） (5) 活動団体補助制度（6月～） (6) 協賛の募集・活用 新規（通年） (7) 保土ケ谷区制プレ100周年記念事業 新規（通年） (8) 令和9年度に向けた取組 新規 ・記念式典（令和9年10月） ・祝祭コンサート（令和9年10月） ・記念パレード（令和9年11月） 2 区役所事業 (1) こども事業（通年） ・がやっこ体操 ・こども未来プロジェクト



保土ケ谷区制100周年ロゴマーク

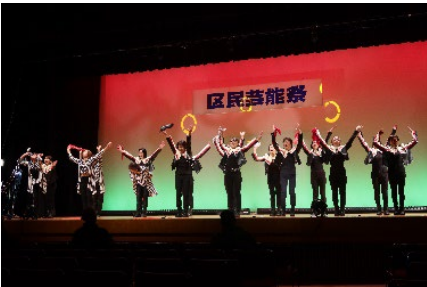


峯小学校 区の歌広め隊

事業名	事業内容
23 区制 100 周年事業 (前ページの続き)	(2) 魅力事業 ・区公式マスコットキャラクターの周知・活用(通年) ・区公式Instagramフォトコンテスト(7月～) ・記念レシピ集 (3) つながり事業 ・区の歌(通年) ・デザインマンホール(～2月) ⇒詳細は 22 ページ参照
24 花薫るきれいな街ほ どがや事業 (GREEN× EXP02027 連携事業)	平成 10 年に地域の皆様とともに制定した「ほ도가や花憲章」に基づく「花の街ほ도가や」づくりを一層推進するとともに、全市を挙げて準備を進めている横浜グリーンエキスポの開催に向けた機運醸成を進めます。また、花を通じて障害者の社会参加の促進を図ります。 1 花の街事業 (1) 区民ボランティア(「ほ도가やフラワーメイト」等)による星川中央公園や区庁舎花壇整備(毎月2回)や和田町駅前花壇整備(随時) (2) 幼稚園や保育園、小中学校に花苗を配布し、花を育てる機会を創出し「ほ도가やフラワーメイトジュニア」として任命(春・秋/年2回配布)。広報等で広く区民に取組を周知し花の街づくりをPR (3) バッグ型コンポストの貸し出しによる区民参加型の家庭ごみの堆肥化・花の植え付け(7月 30名募集) (4) 啓発物品等を用いた「ほ도가や花憲章」及び横浜グリーンエキスポの普及・啓発(花フェスタ、区民まつり他) 2 ほ도가や花の街推進連絡会推進事業 (1) ほ도가や花フェスタ 2026 の開催(5月16日) (2) 季節の花の寄せ植え教室(5月、12月、2月) (3) 「清潔できれいな街ほ도가や」ポスター展の開催(8～3月) 3 ほ도가や花のおもてなし事業 (1) 区内の障害福祉事業所によるフラワーアレンジメントの展示(区役所窓口(14か所)・週1回・通年) (2) フラワーアレンジメント交流会の開催(11月) 《地域振興課・総務課・ 高齢・障害支援課》 【R8 予算：7,620】 【R7 予算：7,500】 ほ도가やフラワーメイト バック型コンポスト ⇒詳細は 28 ページ参照

事業名	事業内容
25 歴史浪漫ほどがや事業 《区政推進課》 【R 8 予算：3,157】 【R 7 予算：4,139】	旧東海道の宿場町に代表される保土ヶ谷区ならではの歴史的魅力を生かしたまちづくりを、区民との協働で進めます。 1 歴史的魅力を生かしたまちづくり (1) こどもを対象とした歴史の魅力を伝えるイベントの開催（6～11月） (2) まちあるきイベントの開催（10～2月） (3) 歩きたくなる街道づくり ・松並木の樹木管理維持管理 ・育成計画の見直し ・案内サイン等の維持管理（通年） 松並木の維持管理 こども向け歴史イベント まちあるきイベント
26 星川駅周辺の魅力づくり事業 《区政推進課》 【R 8 予算：1,000】 【R 7 予算：1,000】	「星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドライン」に掲げる、「利便性が高く魅力あふれる街」づくりを進めるため、星川駅から天王町駅間の高架下空間の活用やその周辺の地域資源を生かした魅力向上を図る取組を実施します。 1 星川駅高架下等を生かしたにぎわい創出 (1) 星川駅～天王町駅間高架下周辺等を中心とした賑いに資するイベントの開催（3月頃） (2) イベント開催に向けて地域で活動する団体等と協働体制の確立（会合等の運営）（通年） (3) イベントへの住民参画を目的とした、準備段階におけるワークショップ等の実施（2月頃） 住民参加によるイベント装飾の制作 令和7年度のイベント（川辺公園）

事業名	事業内容
27 商工業魅力発信事業 《地域振興課》 【R 8 予算： 930】 【R 7 予算： 930】	地域コミュニティの担い手である商店街の活性化を図るため、区商店街連合会に加盟する商店および商店街をPRする取組を実施します。また、横浜 FC と連携を取りながら、商店街振興を支援します。さらに、工業振興として、こどもを対象に区内ものづくり企業の魅力をPRする「ほ도가やこどもファクトリーツアー」を実施します。 1 商店街の活性化支援 (1) 区商連及び横浜 FC と連携した「ほ도가やクイズラリー」の開催（2～3月） (2) ほ도가や商店街元気市の開催（5月、10月） 2 ほ도가やこどもファクトリーツアーの開催（3月）  こどもファクトリーツアー
28 地産地消推進事業 《区政推進課》 【R 8 予算： 338】 【R 7 予算： 368】	農家や地域活動団体との連携により、区民が「農」を身近に感じられる取組を通じて、地産地消を推進します。 1 地産地消の推進 (1) ほ도가や朝市の開催（通年） (2) 花フェスタ、区民まつりでの地産地消のPR（5月、10月） (3) 地域活動団体等主催イベント等での啓発活動（通年）  ほ도가や朝市
29 読書活動推進事業 《地域振興課》 【R 8 予算： 856】 【R 7 予算： 782】	区役所・図書館・学校・区民利用施設等が連携し、身近で読書に親しむ環境づくりや講座、読書活動の啓発などを実施することで、保土ヶ谷区民の読書活動を推進します。 1 読書活動の推進 (1) 読書活動推進講演会の開催（12月） (2) 読書活動推進講座（通年） (3) 区民利用施設等での絵本セットの貸出（通年）拡充  絵本セット  地区センターでの読み聞かせ

事業名	事業内容
30 ほ도가や文化・芸術の街 《地域振興課》 【R 8 予算：3,692】 【R 7 予算：1,942】	保土ケ谷区内の文化活動による地域振興を目指して、区民文化祭、区民ギャラリー、区民密着型コンサートの各事業を実施します。また、魅力と活力あるまちづくりに繋げるため、区民の文化芸術活動への関心を促し、機運を醸成する企画を実施します。 1 区内文化活動の振興・支援 (1) 区民コンサート（7月） (2) 区民文化祭（9月～2月） (3) 区民ギャラリーでの作品展示（通年） (4) 参加・体験型音楽イベントの開催（11月）新規  区民芸能祭  いけばな展

V 信頼される区役所づくり

【12, 236 千円】

区民の皆さまに寄り添ったきめ細かな窓口サービスの充実や、安心して快適に利用することができる区庁舎の環境改善を進めます。また、様々な媒体を活用しながら行政情報を分かりやすく発信します。

事業名	事業内容				
31 区役所サービス向上・環境改善事業 《総務課》 【R 8 予算：7,518】 【R 7 予算：10,220】	区民の皆様が利用しやすい区役所を目指し、安心して快適に利用できる施設環境の整備・改善を進めるほか、区民のニーズを的確に捉え、より満足度の高い窓口サービスを実現するための職員研修等を実施します。 - 区庁舎の環境改善 - 施設・設備の改修等による区庁舎環境改善（通年） - 駐輪場拡張に向けた試験運用（～3月） - 窓口発券システムの更新（～3月） - 窓口サービス向上のための職員研修の実施 - 職員のスキルアップ研修の実施（年2回） - 人権啓発研修の実施（通年）				
32 広報推進事業 《区政推進課》 【R 8 予算：1,518】 【R 7 予算：1,694】	保土ケ谷区の様々な情報や魅力を、多角的な広報活動により発信します。 - 広報・情報発信 - 転入者向け行政情報・ガイドマップ等の配布（通年） - デジタル媒体（X・Instagram・サイネージ等）による区政情報・区の魅力発信（通年） - 保土ケ谷区ガイドマップの更新・配布（通年） - 保土ケ谷区に関する各種統計情報「保土ケ谷区統計便覧」の発行（3月）				
33 区民意識調査事業 《区政推進課》 【R 8 予算：3,200】 【R 7 予算： - 】	区民ニーズや地域課題を的確に把握し、施策・事業に活用できるよう、区民意識調査を実施します。 - 保土ケ谷区区民意識調査 - 区民意識調査実施（～7月） - 結果公表（～2月） ■ 子ども・子育て支援についておたずねします。 問 27 保土ケ谷区は、「安心して子育てできるまち」だと思いますか。 （○は1つだけ） <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">1 そう思う</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">3 どちらかといえばそう思わない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2 どちらかといえばそう思う</td> <td style="text-align: center;">4 そう思わない</td> </tr> </table>	1 そう思う	3 どちらかといえばそう思わない	2 どちらかといえばそう思う	4 そう思わない
1 そう思う	3 どちらかといえばそう思わない				
2 どちらかといえばそう思う	4 そう思わない				



窓口発券システム



デジタルサイネージでの区政情報発信

■ 子ども・子育て支援についておたずねします。

問 27 保土ケ谷区は、「安心して子育てできるまち」だと思いますか。 （○は1つだけ）

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 そう思う | 3 どちらかといえばそう思わない |
| 2 どちらかといえばそう思う | 4 そう思わない |

令和5年度保土ケ谷区区民意識調査の設問例

2 主な事業の概要

施策分野・事業名	8 年度予算
◆魅力と賑わいのあるまちづくり	9,470
区制100周年事業（総務課ほか）	千円

令和9年に迎える区制100周年に向けて、機運醸成を図るとともに、実行委員会を中心として「こども・魅力・つながり」の3つのテーマに沿った事業を進めていきます。

また、100周年を機に、幅広い区民の参加を促しながら共に活動していくことで、次の100年に向け区の魅力を向上させ、「『いつまでも住み続けたいまち ほどがや』を未来へ」の実現を図ります。

[事業内容]

1 実行委員会事業

- (1) 実行委員会及び役員会の開催(第1回実行委員会 4月21日)
- (2) 区制100周年ロゴマークの周知・活用
100周年のシンボルとして、各種イベントや広報などで活用し、広く周知していきます。
- (3) 「ほどがやの百選」
「保土ケ谷の逸品」第二弾の認定を行うとともに、冊子を発行し紹介します(令和9年2月)。
また、100周年に向けて区内の見どころ等も併せてデジタルマップでPRしていきます。



保土ケ谷区制100周年ロゴマーク

2 主な事業の概要

施策分野・事業名	8 年度予算
◆魅力と賑わいのあるまちづくり	9,470
区制100周年事業（総務課ほか）	千円

- (4) 区制100周年記念誌の編纂
令和9年の発行に向け、上半期は記念誌に掲載する区民からのメッセージ募集や中学生による座談会などを実施し、下半期は編集作業を行います。
- (5) 活動団体補助制度
活動団体の募集、補助金の交付（スターターパック）を引き続き行います。
【申請期間】令和8年4月22日（水）～令和8年6月30日（火）
- (6) 協賛・クラウドファンディングの募集・活用（目標金額 21,000千円）
関係企業・団体・個人に対して、協賛を募って、活動の原資とするとともに、クラウドファンディングを実施し、賛同者による支援を幅広く募ります。



補助金事業報告会・交流会（R8.3）

2 主な事業の概要

施策分野・事業名	8 年度予算
◆魅力と賑わいのあるまちづくり	9,470
区制100周年事業（総務課ほか）	千円

(7) 「保土ヶ谷区制プレ100周年記念事業」名称使用

各地域で実施しているイベント等に「保土ヶ谷区制プレ100周年記念事業」の名称を付し、PRグッズの貸し出しなどを行います。

(8) 令和9年度取組に向けた準備

ア 記念式典（令和9年10月2日）

イ 祝祭コンサート（令和9年10月17日）

ウ 記念パレード（令和9年11月頃）

(9) 広報関係

ア 100周年通信の発行（不定期配信 4件程度）

イ メールマガジンの発行（1通/月程度）

ウ 100周年ポスターの掲出（公共施設、学校、自治会・町内会、区内商店街・主要商業施設等）

エ 100周年ピンバッジの製作

オ 記念切手の制作（令和9年予定）

カ LINEスタンプの制作

キ その他、100周年ロゴマークを活用した広報など



名称使用PRグッズ（横断幕・のぼり・シール）

2 主な事業の概要

施策分野・事業名	8 年度予算
◆魅力と賑わいのあるまちづくり	9,470
区制100周年事業（総務課ほか）	千円

2 区役所事業

(1) こども事業

保育園や幼稚園の園児を対象に、「がやっこ体操」の普及を図ります。
また、中学生による「こども未来プロジェクト」で
機運醸成に向けた取組を進めます。

(2) 魅力事業

保土ヶ谷区マスコット「ほどぴー」の着ぐるみや各種グッズを広く活用し、
引き続き機運醸成を行います。
区公式Instagramフォトコンテストを実施し、
区の魅力を発信します。

(3) つながり事業

区の歌「わがまち、保土ヶ谷」の普及や、
デザインマンホール作成・設置などの
機運醸成企画で区民がつながる機会を創出します。



デザインマンホール



がやっこ体操 (区民まつりオープニングセレモニー)



岩崎小 安全教室 (R8.4)

2 主な事業の概要

施策分野・事業名	8 年度予算
◆子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり	3,004
こどもが主役！地域の魅力体験事業～みんなで育む元気がやっこ～（地域振興課）	千円

未来を担うこどもたちが健やかに成長できる環境の実現を図るため、横浜国立大学や神奈川フィルハーモニー管弦楽団、横浜FCとの連携事業や区内の貴重な水田を使用した事業など、地域の資源を活用したこども向け事業を実施します。

また、大学生や地域のボランティアに事業の運営を担ってもらうことで、参加児童との世代間交流を促進します。

[事業概要]

1 国大連携 体験学習事業（通年）

- (1) 国大の教員による小中学生を対象とした工作などの体験教室を夏休み、冬休みに実施します。（がやっこ教室：夏・冬各20回程度）

夏休み教室：7月25日～8月9日（全17回・定員232組）

- (2) 国大の学生の企画・運営による小学生を対象とした体験学習を実施します。

- ・ 小学3～6年生を対象に、日頃経験できない体験学習（宿泊体験を含む）を年間を通し実施します。（がやっこ探検隊：年間7回）

定員64人／申込者数114人

- ・ 小学校を会場に、遊びの要素も含む総合的な体験学習を実施します。（わくわくサタデー：5回程度）



がやっこ探検隊 (R7.8)

2 主な事業の概要

施策分野・事業名	8 年度予算
◆子どもから高齢者まで誰もが健やかに暮らせるまちづくり	3,004
こどもが主役！地域の魅力体験事業～みんなで育む元気がやっこ～（地域振興課）	千円

2 横浜FC連携 スポーツ体験事業(5月31日)

区内に練習拠点を置く横浜FCと連携し、1歳(親子)～小学2年生を対象とした子ども向けサッカー教室を実施しました。

地域子育て支援拠点こっころと連携し、対象年齢を拡大しました。

定員130人／申込者数284人

3 神奈川フィルハーモニー管弦楽団連携 音楽体験事業(7月～3月)

区を拠点に活動する神奈川フィルハーモニー管弦楽団と連携し、

区内中学校(西谷中、岩井町原中、境木中)において楽団員によるワークショップを実施します。

4 ほどがや☆元気村(通年)

区内の水田など貴重な資源を活用した稲作体験等を小学4～6年生を対象に

実施します。(どろんこ教室:年間13回) 定員40人／申込者数69人

5 子ども会育成者研修事業(通年)

地域において活動する子ども会育成者及びジュニアリーダーの資質向上のために実施する研修や子ども会が行う事業を支えています。



横浜FCサッカー教室(R8.5)



神奈川フィルハーモニー管弦楽団
中学校ワークショップ(R7.10)

2 主な事業の概要

施策分野・事業名		8 年度予算
◆魅力と賑わいのあるまちづくり		7,620
花薫るきれいな街ほ도가や事業（GREEN×EXP02027 連携事業）（地域振興課）		千円

平成10年に地域の皆様とともに制定した「ほ도가や花憲章」に基づく「花の街ほ도가や」づくりを一層推進するとともに、全市を挙げて準備を進めている横浜グリーンエキスポの開催に向けた機運醸成を進めます。

[事業概要]

1 花の街事業

- (1) 区民ボランティア（「ほ도가やフラワーメイト」）20名（令和8年4月現在）による区庁舎花壇等の植栽管理を毎月第2・4木曜日に実施しています。
- (2) 区内の幼稚園や保育園、小中学校へ「ほ도가や花フェスタ2026」の会場装飾に使用した花苗を配布しました。

（配布園、学校数一覧）

保育園	幼稚園	小学校	中学校
29	1	10	5



季節の寄せ植え教室(R8.2)

- 児童・ボランティアの皆様にご育ていただき、各世代で「花の街ほ도가や」の認知度を高めます。
- また、花苗を配布した小学校の児童等を「フラワーメイトジュニア」に任命し、花や緑に関する活動を広報等で取り上げ区民に周知し、活動を後押しすることで意識の向上を図ります。
- (3) 季節の寄せ植え教室を開催し、区民の方に身近に季節の花々を感じていただき、「花の街ほ도가や」の認知向上に努めます。（5月（花フェスタ）・12月・2月開催予定 各回定員20名）

2 主な事業の概要

施策分野・事業名	8 年度予算
◆魅力と賑わいのあるまちづくり	7,620
花薫るきれいな街ほ도가や事業（GREEN×EXP02027 連携事業）（地域振興課）	千円

2 ほ도가や花の街推進連絡会推進事業

(1) 「ほ도가や花憲章」の理念を活かした「ほ도가や花フェスタ2026」を開催しました。（5月16日（土））

イベントでは花と緑に関連したブースに加え、次年度に迎える区制100周年や横浜グリーンエキスポに関連したブースも出展し、機運を高めました。

- ・来場者数 : 18,000人
- ・ブース出展数 : 59ブース（うち、キッチンカー 9）
- ・ステージ出演 : 13団体（オープニングセレモニー出演団体含む）

(2) 「清潔できれいな、花の街ほ도가や」ポスター展を開催し、区内の小中学生から作品を募集、表彰し「ほ도가や花憲章」及び「横浜グリーンエキスポ」をPRします。

- ・6月 学校長会にて募集
- ・1月～3月 区役所「区民ギャラリー」及び公会堂にて展示（2週間程度）
- ・令和7年度実績

優秀作品 6点、佳作 9点（応募総数 41点）

3 ほ도가や花のおもてなし事業

週1回、障害事業所に通う障害者が作ったフラワーアレンジメントを区役所の14箇所の窓口に展示します。令和8年度は8箇所の事業所で、延べ400名程度

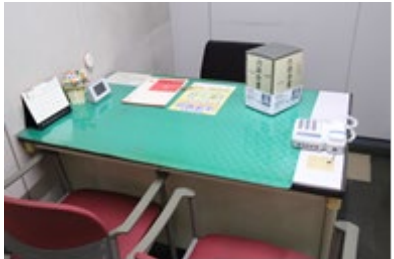
の障害者に参加いただく予定です。さらに参加者を増やすため、作品制作の体験会を開催します。

また「横浜グリーンエキスポ」の開催を見据え、本事業と連動する取組を進め、機運醸成に取り組みます。



ほ도가や花フェスタ2026

3 統合事業一覧

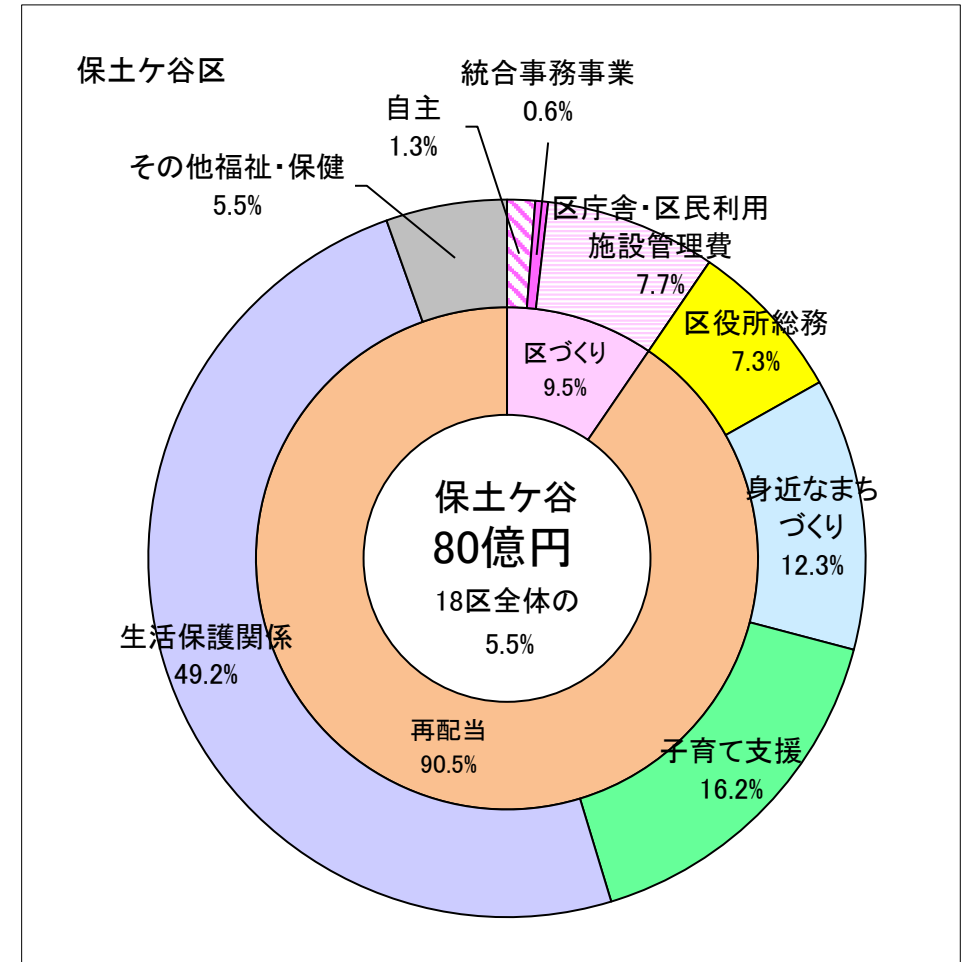
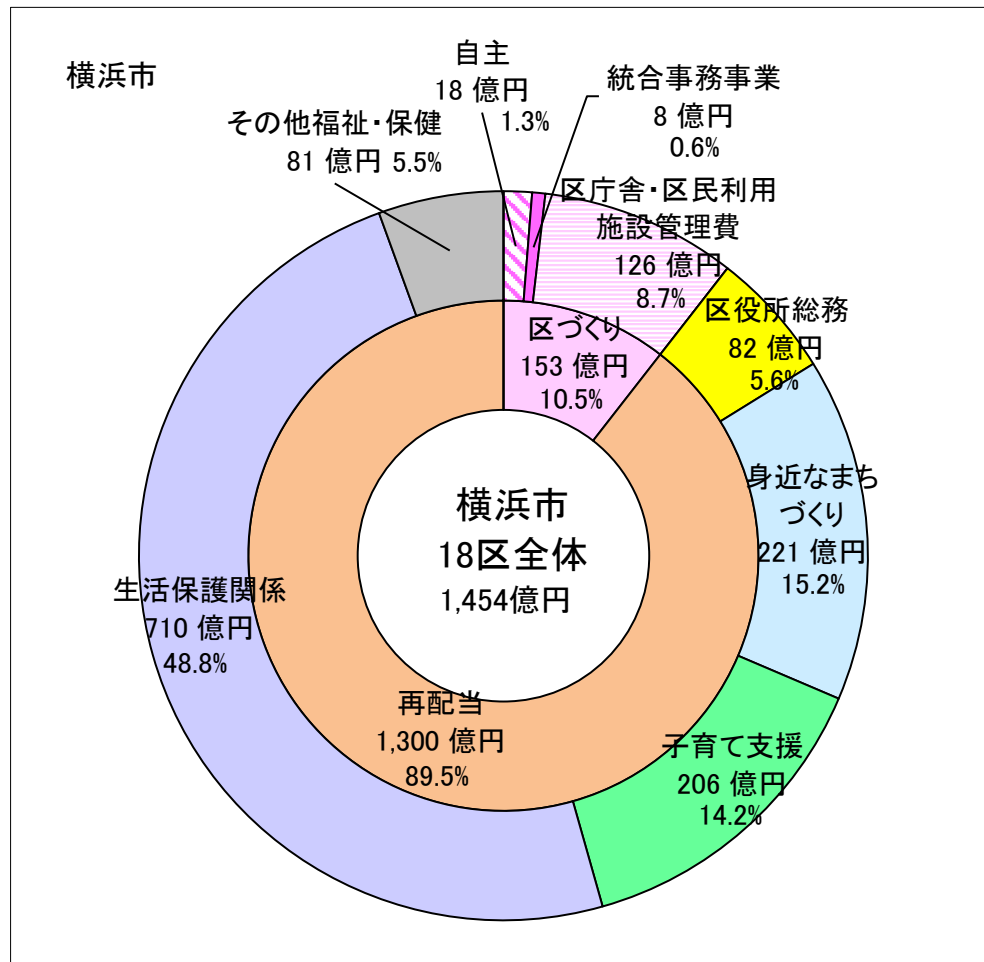
事業名	事業内容
1 広報よこはま発行事業 《区政推進課》 【R 8 予算： 9,879】 【R 7 予算：10,075】	「広報よこはま ほどがや区版」を毎月発行し、市民が必要とする区政・事業等の行政情報を、分かりやすく正確に広報します。(通年)  広報よこはま ほどがや区版 1月号
2 広聴の相談事業 《区政推進課》 【R 8 予算： 698】 【R 7 予算： 725】	区民が抱える生活上の問題・悩み（離婚・相続・相隣問題等）の解決に結びつけるため、法律相談等の機会を提供します。(通年)  特別相談室
3 消費生活対策事業 《地域振興課》 【R 8 予算： 99】 【R 7 予算： 101】	地域社会の安全で快適な消費生活を実現するため、街頭キャンペーン等の消費生活関連啓発活動等により、悪質商法対策や消費生活向上に向け普及啓発を行います。(通年)  消費生活教室

事業名	事業内容
4 緊急時情報システム事業 《総務課》 【R 8 予算： 375】 【R 7 予算： 375】	即時避難指示対象区域に居住する区民に、防災に関する緊急情報を固定電話回線で自動音声により通知し、迅速な避難行動を促します。(通年)
5 スポーツ推進委員事業 《地域振興課》 【R 8 予算：2,248】 【R 7 予算：3,540】	スポーツイベントの開催などを通して、区民の心身の健康育成や体力の向上等を図ります。また、スポーツ活動を推進する人材の力量・知識、活動の認知度向上のため、研修及び広報活動を行います。(通年) トスペースボールでの審判
6 青少年指導員事業 《地域振興課》 【R 8 予算：5,135】 【R 7 予算：3,910】	青少年を対象とした事業を実施し地域交流を促進するほか、夜間パトロール等により青少年を取り巻く環境を保全し、青少年の健全育成に寄与することを目指します。また、青少年の健全育成活動を推進する青少年指導員の資質向上のための研修や、活動を広く周知するための広報誌を作成することで、担い手の発掘・育成を行います。(通年) ほどがやバンドバトル
7 学校・家庭・地域連携事業 《こども家庭支援課》 【R 8 予算： 960】 【R 7 予算： 960】	青少年の非行防止や健全育成を推進するため、学校・家庭・地域が連携し地域の特性を生かしながら自主的に実施する事業を支援します。(通年)

事業名	事業内容
8 健康づくり月間事業 《福祉保健課》 【R 8 予算： 177】 【R 7 予算： 179】	9 月から 11 月までを健康づくり月間と位置づけ、保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、市民と行政が連携した健康づくり運動の推進、及び地域に根ざした自発的な健康づくりを促進します。（9～11 月）

保土ヶ谷 区に係る予算のすがた（令和8年度一般会計予算）

一般会計は、福祉、保健、道路・公園の維持管理など基礎的な行政サービスを行う会計で、主に市税（市民税及び固定資産税など）が使われています。横浜市の一般会計の規模は2兆993億円ですが、このうち区が執行している予算の規模（区の人件費を除く）は1,454億円です。この区が執行している予算に焦点をあてて、各区が主に税金を用いて、どれだけの事務事業を行っているかを示します。



注：各項目で四捨五入をしているため、合計額と一致しない場合があります。

主 な 事 業 内 容

(単位:百万円)

分類	予算	説明
個性ある区づくり推進費	761	区の裁量や創意工夫に基づき自律編成する予算
自主企画事業費	100	地域の身近な課題やニーズに、迅速かつ、きめ細かく対応するための事業費です。
統合事務事業費	46	広報よこはま各区版の発行や各区市民相談、青少年指導員等の活動、生活保護及び戸籍・住民登録等に係る経費です。
区庁舎・区民利用施設管理費	615	区庁舎や地区センターなどの区民利用施設の管理運営に係る経費です。
再配当予算	7,213	局からの予算再配当を受け、区が執行している予算
区役所総務費	581	(総務部が執行する予算です。)
賦課徴収費	168	市税の課税・納税に関わる償還金や還付加算金、納税通知書の作成や発送するための経費などです。
広報費	21	「広報よこはま」や「県のたより」の配布謝金など、広報・広聴に係る経費です。
統計調査費	1	各種統計調査を行うための経費です。
地域活動推進費等	391	戸籍住民登録の事務費、各種選挙の実施、自治会・町内会組織助成などを行います。
身近なまちづくり	978	(土木事務所が執行する予算です。) *下水道事業を含む 1,096 百万円
道路修繕費等	713	道路の修繕や交通安全施設の整備・補修などを行います。
河川維持管理費等	24	準用河川の維持管理や親水水路の維持管理などを行います。
下水道事業(※参考)	(118)	既設管の修繕や共同排水設備の受託施工などを行います。
公園管理費等	241	身近な公園の維持管理や老朽化した公園施設の改良などを行います。

子育て支援	1,292	(福祉保健センター等が執行する予算です。)
民間保育所運営	0	一時保育や休日保育などを実施する民間保育所の運営費
市立保育所運営	75	保育が必要な乳児、幼児を保育する保育所の運営費
放課後児童健全育成	1,037	放課後キッズクラブ運営のための補助金等
地域子育て支援拠点等	180	地域子育て支援拠点、小児医療費助成等
生活保護等	3,926	(福祉保健センターが執行する予算です。)
生活保護	3,906	生活困窮者に対して、国の定める基準により、その困窮の程度に応じて扶助費を支給するための経費などです。
生活困窮者自立支援	21	生活保護に至る前段階の生活困窮者に対して、国の定める基準に基づき、自立に向けた包括的な相談支援を実施するための経費などです。
福祉・保健	435	(福祉保健センターが執行する予算です。)
障害者福祉	163	身体障害児・者の身体機能を補う用具、日常生活を円滑にするための各種用具の給付・貸与を行うほか、障害状況等に合わせた住宅改造や自立支援機器の購入・取付に関わる経費の助成などを行います。
高齢者福祉	29	老人クラブへの助成や寝たきり高齢者等への日常生活用具の給付・貸与に関わる経費。介護予防型のデイサービス事業(介護保険対象外事業)などを行います。
地域ケアプラザの管理運営等	243	地域ケアプラザの管理運営経費や民生委員・児童委員の活動費の支給などを行います。
合 計	7,973	(※) 下 水 道 事 業 を 含 む 8,091 百万円

※各項目で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

※年間を通じた概ねの再配当額を算出していますので、あくまでも区に係る予算の大まかな全体像を示した内容となっています。
(現時点では区への再配当額が未定のため、区へ再配当する予定額を18区均等配分したものや按分したものも含まれています。)